相楽中部消防組合消防本部

消防だより

平成27年
3月1日発行

編集・発行
相楽中部消防組合消防本部

NO.28

TEL 0774−72−2119　FAX 0774−73−8199　http://www.sourakuchubu119-kyoto.jp/

全国統一防火標語

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

甲種防火管理新規講習会

毎年、相楽中部消防組合消防本部と精華町消防本部は合同で、資格付与講習会を実施しています。
※詳しい内容につきましては、市町村広報誌及び消防本部ホームページ等によりお知らせします。

お問い合わせは、相楽中部消防組合消防本部・予防課　☎0774−72−2119

住民の安心・安全な暮らしを守り災害に強い街をめざして

相楽中部消防組合
管理者 河　井　規　子

住民の皆様には、平素から消防行政に格段のご支援、ご協力をいただきまして、心よりお礼を申し上げます。

当組合の消防体制も、幾多の先人と関係各位のご理解、ご尽力によりまして、組織、施設、装備等の諸般について、充実を遂げてまいりました。これらを十分に活用いたしまして、皆様の安心、安全な暮らしを守るため消防組合の運営に努めているところでございます。

さて、昨年のわが国の災害を振り返りますと、８月に広島市で発生いたしました、今までの予想を超える豪雨による土石流災害、また９月に御嶽山で発生いたしました水蒸気爆発による火山の噴火、双方とも多数の犠牲者を出す大惨事となるなど、昨今の自然災害の態様は大規模かつ今までの予想を大きく超える傾向を一層強めております。

当管内におきましては、幸いなことに台風が幾度か接近し通過いたしましたが、人的被害が出るような大規模な災害等にはいたりませんでした。今後東南海地震を含め、大規模激甚化する災害に備え、住民の皆様とともに地域の防災力の強化に取り組んでまいりたいと考えております。

一方、救急需要も人口増加、高齢化等により年々増加の傾向をたどり、より高度で適切な救急処置が求められていることにより、救急救命士の拡大処置項目研修等、救急関連の研修等をさらに推進しているところであります。

今後も大規模化する自然災害、少子高齢化の進行等、厳しい社会情勢が続く中ではございますが、地域社会に最も密着した行政であります消防の使命を果たすため、管内住民の皆様の要望に応えるよう、さらに消防組合の充実に向かって努力を重ねる所存でありますので、より一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

火災・救急・救助概要

平成26年1月1日～平成26年12月31日

市町村別発生状況

	火災	救急	救助
木津川市	15件	2,708件	14件
笠置町	0件	123件	5件
管外	0件	24件	0件
和束町	0件	291件	4件
南山城村	2件	175件	6件
合計	17件	3,321件	29件

種類別火災発生件数

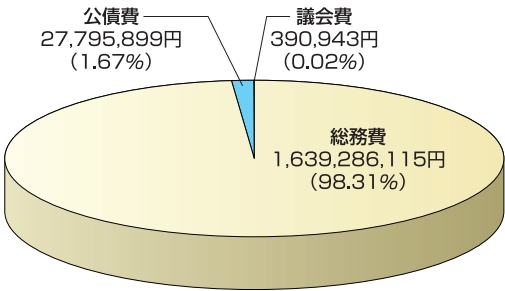
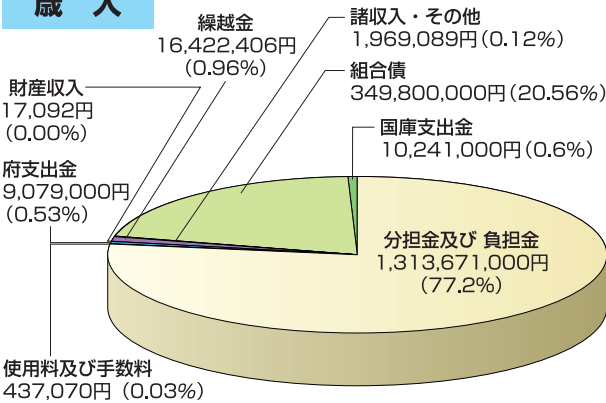
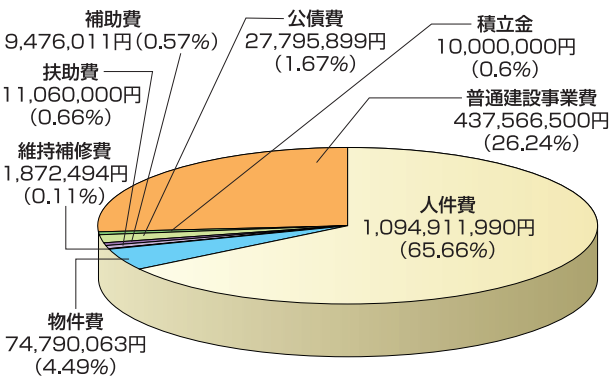
建物13件　林野１件　車両０件　その他３件

平成25年度　決算状況

歳入　17億　163万6,657円
歳出　16億6,747万2,957円

平成25年度の一般会計歳入歳出決算が第2回定例議会（11月17日）で認定されました。

平成25年度の一般会計決算額は歳入17億163万6,657円、歳出16億6,747万2,957円で、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質的な収支の額は、3,416万3,700円となりました。

歳出　目的別

歳入

歳出　性質別

相楽中部消防組合職員　給与状況

1. 人件費の状況

（平成25年度）

一般会計決算の状況です。

歳出額（A）	人件費（B）	人件費比率（B／A）	（参考）昨年度人件費比率
千円 1,667,472	千円 1,094,911	65.7%	80.2%

2. 職員給与費の状況

（平成25年度）

職員数（A）	給与費			一人当たり給与費（B／A）
	給料	職員手当	合計（B）	
人 129	千円 505,784	千円 365,777	千円 871,561	千円 6,756

3. 職員の平均給料月額等の状況

（平成26年12月1日現在）

消防職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
319,485円	411,331円	44.6歳

（注）平均給料月額とは、職員の基本給の平均です。平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当を合計したものです。

4. 職員手当等の状況

（平成26年12月1日現在）

①期末勤勉手当　（平成25年度）

区分	期末手当	勤勉手当
6月分	1.225月分	0.675月分
12月分	1.375月分	0.675月分
合計	2.60月分	1.35月分

②地域手当

（給料+扶養手当）×3%
=支給額

③特殊勤務手当

特別手当・出勤手当

④その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	―
住居手当	同じ	―
通勤手当	同じ	―

5. 職員の初任給の状況

（平成25年度）

区分	初任給月額
大学卒	178,800円
短大卒	161,600円
高校卒	149,800円

6. 階級別職員数の状況

（平成26年12月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職員数（人）	12	11	37	52	14	2	1	129
構成比率（%）	9.3%	8.5%	28.6%	40.4%	10.8%	1.6%	0.8%	100.0%

京都府総合防災訓練

9月1日防災の日に伴い、8月31日（日）木津川市中央体育館において、直下型地震（奈良盆地東縁断層帯）の発生を想定した訓練を実施し、消防団、京都府警、自衛隊、医療機関、消防本部等と連携し救出・救助訓練、医療・救護訓練、消火訓練などを実施しました。

消防フェアを開催

秋の火災予防運動に先駆けて、11月8日（土）に住民の方々の火災予防思想の一層の普及を図ることを目的とし、イオンモール高の原のご協力を得て「消防フェア」を開催しました。屋外では、地震体験、はしご車の展示、油火災実験及び心肺蘇生法体験コーナー等、屋内では、消防クイズラリー、防災グッズの展示、また、防災相談などに多数の住民が参加されました。

七夕で防火の祈り

木津川市立木津保育園の園児が当消防本部に七夕飾りに来署してくれました。

園児たちが作った飾りをみんなで笹に飾りました。短冊には、願い事がいろいろと書いてありました。

街頭普及啓発

火災予防運動期間中を、広く住民の方々に防火意識を高めていただくとともに、住宅火災における死者を低減させるため、街頭でティッシュ、チラシ等を配布し、普及啓発を実施しました。

土砂災害に備えて

平成26年8月の豪雨により、広島市安佐北区や安佐南区などの住宅地が、大規模な土砂災害に襲われました。行方不明者の捜索は、約1ヶ月間に及び両区の被災地域での死者は74人、重軽傷者は44人に上り、死者数は、国内の土砂災害による人的被害としては過去30年間で最多と発表されました。

土砂災害から身を守るためには、私たち一人一人が土砂災害に対して日頃から備えておくことが重要になります。

（1）住んでいる場所が「土砂災害危険箇所」かどうかを確認する。

土砂災害発生のおそれのある地区は「土砂災害危険箇所」とされています。普段から自分の家が土砂災害危険箇所にあるかどうか、京都府土砂災害警戒区域等指定箇所情報のホームページなどで確認しましょう。
（http://www.pref.kyoto.jp/dosyashitei/）

（2）雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意する。

雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

（3）土砂災害警戒情報が発表されたら早めに避難する。

お住まいの地域に土砂災害警戒情報が発表されたら、早めに近くの避難場所など、安全な場所に避難しましょう。また、強い雨や長雨のときなどは、市町村の防災行政無線などによる呼びかけにも注意してください。

前兆現象に注意を

	がけ崩れ	地すべり	土石流
種類			
前兆現象	がけにひび割れができる。 小石がパラパラと落ちてくる。 湧き水が止まる・濁る。	地面がひび割れ・陥没する。 地鳴り・山鳴りがする。 亀裂や段差が発生する。	急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。 降雨が続くのに川の水位が下がる。

災害用伝言ダイヤル

日本国内で大規模な災害が発生した場合に、電話を用いて音声による伝言板の役割を果たすシステムです。

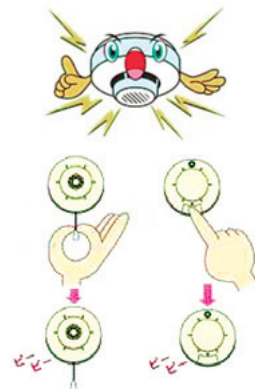
伝言を録音する　⇒　171＋1＋電話番号（市外局番から）
伝言を再生する　⇒　171＋2＋電話番号（市外局番から）
携帯電話「災害用伝言板」各社のトップページから「災害用伝言板」を開く
伝言を登録⇒「登録」を選択して伝言を入力
伝言を確認⇒「確認」を選択して、被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言を確認

住宅用火災警報器にも寿命があります

新築住宅への設置義務化から９年目に入り、耐用年数を迎える警報器の電池切れに気付かないケースもでてくると思われます。不具合に気付かないまま火災が起きれば一大事になりかねませんので、定期的な点検や掃除をしましょう。

義務化以前に取り付けられた警報器は、10年とされる耐用年数を迎えます。電池タイプにはそれぞれの電池交換時期があり、義務化前に設置された警報器の一部は既に交換時期を過ぎている場合があります。

作動点検は警報器のボタンを押したり、ひもを引っ張ったりするだけで簡単にできます。

また、警報器自体が電池交換を知らせるためにメッセージ音等を発します。

日頃のチェック

- 正常に作動するか、月に１回程度確認しましょう。
- ホコリ等が原因で火災を感知しにくくなるため、汚れが目立てば乾いた布で拭き取りましょう。それでも汚れが取れないときは、水やせっけん水に浸した布を十分絞り拭き取りましょう。
- 作動テストをしても音が鳴らないときは、電池が正しくセットされているか、電池切れではないかを確認しましょう。それでも鳴らないときは、故障が考えられるので取扱説明書など確認しましょう。

消火器と同様に悪質な訪問販売や点検に注意しましょう

消防職員や消防団員が直接販売をしたり、業者に委託することはありませんので、不審に思う場合は、**はっきり断る・書類にハンコを押さない・消防署へ相談**するなどの対応をしましょう。

住宅用火災警報器はクーリングオフ対象商品です

※訪問販売は8日間のクーリングオフが可能です。
詳しくは、お住まいの地域の消費生活センターへお問い合わせください。
相楽消費生活センター　☎（0774）72−9955

ご家庭で簡単にできる防火対策

普段からのちょっとした心掛けで大切な家族の命と住宅を火災から守ることができますので、ご家庭内の火災につながる危険を排除しましょう。

- 家の周りに燃えやすい物を置かない、整理整頓をする。
- 寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。
- てんぷらを揚げる時はその場を離れない。
- 子供にはライターやマッチで遊ばせない。
- ストーブには燃えやすい物を近づけない。
- 風の強いときはたき火等をしない。

空の守護神「ドクターヘリ」活躍中！

ドクターヘリと情報を共有し、信頼関係のもと迅速な救命活動に取り組んでいます

　ドクターヘリは、救命救急の資器材を搭載したヘリコプターに、救急医療の専門医（フライトドクター）と看護師（フライトナース）が同乗して救急現場へ向かい、現場から医療機関に搬送するまでの間、傷病者に対して救命医療を行うことができる救急医療専用ヘリコプターです。

　ドクターヘリは搬送時間の短縮だけでなくフライトドクターが救急現場から救命医療を開始し、高度救命医療機関等に到着するまでの間に必要な医療を実施し、また、救える命を救うため、傷病者を病院で待つのではなく、医師が一刻も早く出動し、救急現場から適切な治療を開始することで救命率の向上が期待されます。

　京都府南部ドクターヘリ運用開始から２年が経過、当消防本部においても平成26年12月までの間に、急病や交通事故等で８件の出動要請を行いました。また、平成27年５月より、京滋ドクターヘリの運航開始が予定されており、さらなる救命率向上に尽力したいと考えております。

　当消防本部では、今後も一人でも多くの尊い命を救うため、ドクターヘリの機動力を生かし、より広範囲に効率よく救命処置が行えるよう努力いたします。

　何卒ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

普通救命講習会・上級救命講習会

【対象者】木津川市・笠置町・和束町・南山城村に在住、若しくは勤務されている方
【申込み】開催日1ヶ月前から順次受付、先着30名まで。定員に達した場合は、その時点で締切ります。

普通救命講習開催日	時　間	場　所
平成27年 4 月12日（日）	午前9時00分～12時00分	消防本部3階
平成27年 7 月12日（日）		
平成27年10月11日（日）		
平成28年 1 月10日（日）		

上級救命講習開催日	時　間	場　所
平成27年 9 月13日（日）	午前8時45分～午後5時30分	消防本部3階

その他各種団体で10名以上の場合は、ご希望日及び開催場所についてご相談ください。
※詳しくは、**相楽中部消防組合消防本部・警防課　☎0774－72－2119（代）**
ホームページ http://www.sourakuchubu119-kyoto.jp/ まで

あとがき

消防長　小池　長幸

　管内住民の皆様には消防業務につきまして、格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

　さて、私は平成26年4月1日付をもちまして、消防長に就任いたしました。微力ではございますが全力を出し切り、その重責を全うする所存でございます。

　近年の災害形態は環境や社会構造の変化に伴い複雑多様化、さらには集中豪雨、豪雪等の局所的災害の発生など憂うべき状況にあると同時に、高齢化に伴う救急需要の増加などにより、消防に対する期待はますます大きくなってきております。消防本部といたしましては、こうした状況に対応するため火災予防、救急対応の充実強化はもとより、地域防災の推進を図るなど、住民の皆様の積極的な「防災意識の啓発」「防災行動力の向上」に努めてまいりたいと考えておりますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

救急救命士紹介

さいとう　けんいち
齋藤　憲一

1. **消防士任用年月日**
   平成13年４月１日
2. **救急救命士免許取得年月日**
   平成26年４月28日
3. **救急救命士講習受講場所**
   京都市消防学校
   教養課救急教育訓練センター
4. **今後の抱負**
   研修及び病院実習で学んだ知識と技術を地域住民の方々のために活かせるように、日々研鑽を積み、頑張っていきたいと思います。

平成26年度採用　新人消防士紹介

ご とう　そう た
後藤　聡太

一日も早く地域住民の方に信頼される消防士になるため日々精進していきます。

おく　なお や
奥　直也

この町を守るため、一日一日を大切に訓練・勉学に励み、先輩の技術を教わり、立派な消防士になります。

かわ と　しょうへい
河戸　翔平

自分が生まれ育った町で住民の安心・安全な暮らしに貢献できるような消防士になりたいです。

つねまつ　ともゆき
恒松　幸行

住民の方々の安心・安全な暮らしを守れるよう、日々の鍛錬を怠らず、一人前の隊員になります。

き また　けんすけ
木又　健輔

地域住民の方々に安心・安全な暮らしをしていただけるように、日々精進して行きます。

いちかわ　かつ き
市川　勝己

住民の方々のニーズに応えられるように、日々の訓練を精進し、隊員の一員として認められるよう頑張ります。

す はら　こう た
須原　航大

消防職員として、常に規律のある行動をし、住民の皆様に信頼される消防士になれるように日々訓練に励みます。

はま だ　たつ や
濵田　竜也

先輩方のお叱りを頂きながら、相楽中部消防本部の隊員として恥ずかしくないよう努力させていただきます。